

平成30年7月28日 15時00分現在

※これは速報であり、数値等は今後も変わることがあります。

四国地方整備局 対応状況

1. 事前対策状況

1) 所管施設の状況

- 河川の状況（平成30年7月28日 15時00分時点）
 - ・現在、施工中の工事現場の事前点検を実施し、異常が無いことを確認し、飛散防止対策等を実施。
（河川64件、ダム50件、砂防18件、海岸1件 計133件）
 - ・平成30年7月豪雨で被災し、応急対策が完了した33箇所においても、事前点検を実施し、異常が無いことを確認。
 - ・河川管理施設についても事前点検を実施し、異常が無いことを確認。
（排水機場35箇所、水門・樋門・樋管289箇所、立閘・閘門35箇所）

- 道路の状況（平成30年7月28日 15時00分時点）
 - ・現在、施工中の工事現場の事前点検を実施し、異常が無いことを確認し、飛散防止対策等を実施。
 - ・平成30年7月豪雨で被災し、応急対策が完了した大洲河川国道事務所管内の国道56号宇和島市高串～西予市宇和町間及びその他管内の7箇所においても、事前点検を実施し、対策が必要な箇所への強化対策を実施。

- 港湾の状況（平成30年7月28日 15時00分時点）
 - ・現在、施工中の工事現場の事前点検を実施し、異常が無いことを確認し、飛散防止対策等を実施。

2. 台風の影響が見込まれる場合の対応

●道路の対応

国道56号は、事前通行規制区間ではないものの広範囲に被災を受けている事に鑑み、以下の目安に従い事前通行止めを実施。

○時間雨量20mm以上 または 連続雨量80mm以上 となった場合

※今般の豪雨で崩落した法面が被災後に経験した雨量（時間雨量30mm、連続雨量107mm）をもとにより安全に設定。

以上